

想いをつなぐ 持続可能な未来へ

支え合いの力で、命を守るまちへ

連日、記録的な猛暑が続いておりますが、いかが お過ごしでしょうか。熱中症をはじめとした体調不 良にはくれぐれもお気をつけいただき、こまめな水 分補給や適切な休息などを心がけ、無理のない日々 をお過ごしください。

さて、去る7月30日早朝、カムチャツカ半島沖で 発生したマグニチュード8.8の地震により、和歌山県 沿岸部全域に津波警報が発表され、本市において も、辰ヶ浜・男浦・女の浦・矢櫃・逢井・高田・初 島町浜・港町・箕島の沿岸地域に避難指示を発令い たしました。

幸いにも人的被害は発生せず、市民の皆さまの冷 静かつ迅速な対応、自治会や関係機関のご協力によ り、避難が円滑に行われたことに心より感謝申し上 げます。一方で、酷暑の中での屋外避難や要支援者 への対応、庁内の体制整備など、今後の課題も改め て明らかとなりました。

また8月に入り、日本各地で豪雨災害が相次いで おります。本市でも、毎年多くの市民に親しまれて いる「紀文まつり」について、悪天候に加え二川ダ ムの放流等、河川の増水を考慮し、安全を最優先に 中止を決断いたしました。ご期待いただいていた皆 さまには大変残念なお知らせとなりましたが、市民 の命と安全を第一に考えた判断であることをご理解 いただければ幸いです。

一方、市内各地で開催された「盆踊り大会」や 「ふるさと夏まつり」では、地域の皆さんが世代を 超えて集い、笑顔あふれる光景が広がっていまし た。こうした地域コミュニティの絆は、災害時にお いても大きな力となると、改めて実感した次第です。

今回の経験を通じ、「的確な判断」と「支え合う 力」の重要性を再認識するとともに、今後も自主防 災組織や関係機関との連携を一層強化し、多様な状 況を想定した備えを進めてまいります。そして、市 民一人ひとりが互いを認め合い、助け合える共生の まち、有田市の実現を目指して、引き続き安全・安 心の確保に全力で取り組んでまいります。

有田市長 玉木 久登

スマートフォン用アプリ

「有田市防災・行政ナビ ライフビジョン」

「ライフビジョン」では、防災行政無線放送で発信した災害・避難・ダムの放流 等に関する防災情報を音声と文字でいつでも確認することができます。

放送がよく聞き取れなかった場合や、市外へ外出している場合でも、安心して内 容を確認できます。



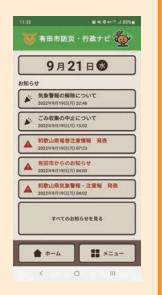
スマホをお持ちでない方は、 最新の放送内容を 電話音声案内ダイヤル(1482-6301) でも確認できます。(放送後24時間)

防災安全課 122-3721



iPhone用





広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。 より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を秘書広報課へお寄せください。